

科目名	開発政策論特殊研究	担当者	イケガミ キョコ 池上 清子	期間	通年	単位数	4
-----	-----------	-----	-------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>本科目は、国際化・グローバル化を特質とする現代において、人権の視点から、国際社会の現実的動態、国際社会と日本との関連等に関する学問的認識に関して、自ら学び、自ら考えることを目的とする。</p>		
到達目標	<p>国際社会が推し進めてきた「人権」の思想が、どのような形で、21世紀の最大課題である開発の推進・開発援助と結びつくのかを確認し、理解する。開発分野の大枠として持続可能な開発目標（SDGs）があるが、その特徴の一つである人権の概念を、人口と開発の視点を捉えなおす。</p> <p>法律の枠組みから人権の歴史、制度、概念を再確認する。さらに、開発途上国の現状を把握し課題を理解したうえで、人権の配慮が最も必要な、社会的弱者または社会の周辺に追いやられた状態の人たち（移民、難民、女性、子どもなど）に対する政策に関して、具体的に考察する。</p> <p>先行研究などの情報検索方法や自分の考えを構築することを含めて自律的な研究遂行能力を習得し、さらに、変化する社会環境や多様な価値観を読み解き、正当な批判と評価を行う判断力を養う。1つのレポート作成にあたり基本教材および参考文献の読み込みに25時間以上、Manaba-Folioへの提出・再提出のやりとりに20時間以上を目安とする。</p>		
学修方法	<p>レポートを通じた学修は、課題に沿って作成し、manabaを通じて教員のコメントなどを参考にして修正を重ねて、最終版としてまとめてから、manabaに改めて最終版として提出するプロセスを経る。教員とのやり取りは、manabaを通じたコミュニケーションを前提とする。必要に応じて、ゼミ形式のグループディスカッションを行う。</p> <p>一般的な予習内容としては、on-goingなトピックを追いかける研究であるため、新しい情報を常に入手することが重要となる。関連するWebsiteや新聞記事などの分析は欠かせない。</p> <p>具体的には、教材や参考図書を読み込むこと、それらを吸収したうえで、人権関連の諸問題を再考し、レポートの課題に対する自分の考え方をまとめる。</p>		
スケジュール	<p>提出期限はmanaba folia 並びに学事歴記載された通り。通年30コマ分の内容については、manabaに掲載予定。</p> <p>前期：教材1のレポート課題(1)の草稿は6月末、課題(2)は7月末を目処に提出する。取り上げる題材については、草稿としてまとめる前に、メール等で相談することが望ましい。</p> <p>後期：教材2のレポート課題(1)の草稿は11月中旬、課題(2)は12月中旬を目処に提出する。取り上げる題材については、草稿としてまとめる前に、メール等で相談することが望ましい。</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	80%	<p>課題に沿った論理構築がなされているか。</p> <p>5,000-6,000文字で、自分の意見をまとめられているか。</p> <p>参考文献、先行研究などの情報検索が十分かどうか。</p> <p>脚注などレポート作成に必要な情報が正確に含まれているか。</p> <p>これらに加えて、レポート提出状況（期限の順守など）を考慮する。</p>
	平常評価	20%	manabaを通して示されたコメントに関する修正度合毎回修正部分を赤字にして提出しているかどうかを含む。
履修者への要望	<p>成績の評価基準にも記したように、論理的であることと自分の意見をまとめることを主眼としているので、どんな小さな点でも構わないので、自分の考えや気づきを大切にして、レポートを書いていただきたい。人権という概念的なことなので、できれば、身近なところから考え始めて、グローバル社会とのつながり・共通課題を推測するプロセスを踏んでいただきたい。</p>		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 阿藤誠・佐藤龍三郎編著 教材名： 『世界の人口開発問題』（原書房，2012年）ISBN:978-4-56-209188-1 3,200円+税
	人口開発問題の近年の課題であるエイズの蔓延，出生力転換の成功に起因した世界的高齢化の進行，超少子化現象，都市化などにふれながら，リプロダクティブ・ヘルス/ライツ重視へのパラダイム転換では，男女平等・人権尊重の世界的潮流にも言及する。それは，家族計画を人口抑制から，女性にとっての幅広い保健医療サービスとして位置づけた点としての評価につながる。世界人口と食糧・資源・環境・貧困問題との関係を取り上げて，新たな認識枠組みを提起した書籍である。
参考図書	辻村みよ子・河上正二・水野紀子編，ジェンダー法・政策研究叢書第12『男女共同参画のためにー政策提言』（東北大学出版会，2009年）ISBN:978-4-86-163073-6 2,200円+税
履修上のポイント	「人権」の思想が，どのような形で，21世紀の最大課題でもある開発の推進・開発援助と結びつくのかを確認する。開発分野の大枠として持続可能な開発目標（SDGs）があるが，その特徴の一つである人権の概念を，人口と開発の視点として捉えなおす。人権や格差の問題は，途上国だけではなく，日本にも存在することにも言及すること。
レポート課題 1	人権思想が開発に及ぼした影響として，格差の問題がある。この格差是正の必要性を，開発と人権の両面から論じ，さらに，持続可能な開発目標の開発枠組みにおける課題を想定する。 留意点 ：まだ，新しい枠組みである SDGs について情報を収集するには，国連関連の Website が参考になる。
レポート課題 2	開発政策の策定プロセスでは，人口の半分を占めるにも関わらず女性の声が届きにくいとの意見がある。ジェンダーの視点から，その原因を分析し，男女平等の概念が活かされる仕組み，配慮，教育などを考慮して，開発途上国政府に対する開発政策の策定に必要な配慮，施策を議論する。 留意点 ：日本でもジェンダーの問題があることを認識する。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 横田洋三編 教材名： 『国際社会と法』（有斐閣，2010年）ISBN:978-4-64-104652-8 2,800円+税
	国際社会の枠組みが大きく変動しつつある現在，国際法，国際人権法，国際経済法の役割も変容しつつある。それらをバランスよくカバーした本。人権・テロ・海賊・温暖化など新たな国際問題を法的に考え議論する。
参考図書	山本正・伊藤聡子編『迫りくる東アジアのエイズ危機』（連合出版，2007年）ISBN:978-4-89-772220-7 2,500円+税 堂本暁子・天野恵子『医療革命 性差医療が日本を変える』（中央法規，2009年）ISBN:978-4-80-584862-3 2,200円+税
履修上のポイント	法律の枠組みから人権の歴史，制度，概念を再確認する。さらに，開発途上国の現状を把握し課題を理解したうえで，人権の配慮が最も必要な，社会的弱者（移民，難民，女性，子どもなどの中で，女性に着目）に対する政策に関して，具体的に考察する。
レポート課題 1	開発途上国の人口政策において，人権に配慮した政策とは何かを論じる。個人の自己決定権に関して，リプロダクティブ・ライツに着目すること。 留意点 ：政治的な価値観と人権の保障とが相いれない場合が，リプロダクティブ・ライツの領域にはあることを理解する。
レポート課題 2	限られた予算や人材の下，開発途上国が，HIV感染者・エイズ患者の人権を保障する政策について，具体的に議論し提案する。 留意点 ：WHO（世界保健機関）やUNAIDS（国連エイズ合同計画）の年次報告書に掲載されている，最新の感染のトレンドや課題を分析すること。

科目名	日中比較社会論特殊研究	担当者	タカツナ 高綱	ヒロフミ 博文	期間	通年	単位数	4
-----	-------------	-----	------------	------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>本講義では、本学の教育理念である「自主創造」を構成する「自ら学ぶ—豊かな知識・教養に基づく高い倫理観・世界の現状を理解し、説明する力」、 「自ら考える—論理的・批判的思考力、問題発見・解決能力」及び「自ら道をひらく—挑戦力、コミュニケーション力、リーダーシップ・協力量、省察力」能力を身につけ、「日本大学マインド」を有する者を育成することを目的とする。</p>		
到達目標	<p>【一般目標（GIO）】 本講義は、基本教材として内山完造『花甲録』及びホワイトニング『中国人の日本観』を取り上げ、日中関係史を歴史的に理解し、歴史学による実証的且つ批判的な研究方法論を学修する。 【行動目標（SBOs）】 日中関係の歴史について現代的な視点から考察し、日中関係の新たな未来を創造することのできる人材を育成する。 【準備学修項目と準備学修時間】 現代中国や上海に関する映像などを多く視聴し、今後の日本が中国といかに向き合うかについて考える。 準備学修時間：3時間</p>		
学修方略 (方法)	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 高綱ゼミ及び日本上海史研究会（代表：高綱）への参加を促し、中国に関係するさまざまな方々とのグループディスカッションの機会を設ける。 【学修方略（LS）】 基本的に教材による講義及びレポートの作成指導による。</p>		
スケジュール	<p>前期：基本教材の内山完造『花甲録』を学修し、前期レポート課題については9月の締切期日までに提出する。 後期：基本教材のホワイトニング『中国人の日本観』学修し、後期レポート課題については1月の締切期日までに提出する。</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	100%	教材理解度 20%，論旨の一貫性 20%，要約力 20%，表現力 20%，解釈の妥当性 20%
	平常評価	%	
履修者への要望	<p>教材を学修してレポートを作成する際には、学術論文を作成するトレーニングであるとの自覚に基づき社会科学の方法論を積極的に学修しようとする熱意を持つことを要望する。</p>		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名：内山完造 教材名：『花甲録』（平凡社, 2011 年）ISBN:978-4-58-280807-0 3,300 円+税
	本書は戦前の上海において内山書店を経営し、また日中友好と日中文化交流のかけ橋の役割を果たした内山完造の自伝であり、そして本書は上海日本人居留民社会史の最良のテキストである。
参考図書	高綱博文『「国際都市」上海のなかの日本人』（研文出版, 2009 年）ISBN:978-4-87-636297-4 6,500 円+税
履修上のポイント	内山完造の自伝『花甲録』を、異文化社会としての中国社会と格闘した一人の日本人商人の記録として読むことができる。即ち、彼がどのように中国社会への理解を深め、多くの中国人の信頼を勝ち得て、中国でのビジネスに成功したのかについてテキストから読みとっていただきたい。
レポート課題 1	内山完造の中国社会認識とその変化について論述しなさい。 留意点：『花甲録』を精読して先行研究とは異なる独自の論点を提示すること。
レポート課題 2	内山完造が上海で書店経営に成功した要因について考察しなさい。 留意点：『花甲録』を精読して先行研究とは異なる独自の論点を提示すること。

基本教材 2	
教材の概要	著者名：アレン S. ホワイティング 教材名：『中国人の日本観』（岩波書店, 2000 年） ISBN:978-4-00-600013-4 1,365 円+税
	本書はアメリカの中国研究の碩学であるホワイティングが日中両国の多くの人々との対話を通して、中国人の日本観とそれを規定する思考様式を分析したものである。
参考図書	毛里和子『日中関係』（岩波書店, 2006 年）ISBN:978-4-00-431021-1 800 円+税 入江昭『日中関係 この百年』（岩波書店, 1995 年）ISBN:978-4-00-001712-1 2,330 円+税
履修上のポイント	本書の特徴は、日中関係を第三者の目で分析したことにある。そして、中国における広範なインタビュー及び文献調査によって中国人の日本認識をできるかぎり明確にしようとしている。第三者から見た中国人の日本イメージを批判的に検討することを通じて、各自の日中関係への視座を構築することに努めること。
レポート課題 1	テキストに描かれた中国人の日本イメージを要約し、そのイメージの形成要因について考察すること。 留意点：ホワイティングが提示している論点を日本人の眼から検証すること。
レポート課題 2	テキストの分析を踏まえて日中関係が「歴史の負の遺産」から脱却する途について考察すること。 留意点：現実の緊張する日中関係を踏まえて考察すること。

科目名	国際経済政策論特殊研究	担当者	リク 陸	ユウゲン 亦群	期間	通年	単位数	4
-----	-------------	-----	---------	------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	1990年代以降の世界経済では、グローバルな貿易自由化が進められると同時に、地域統合への活発な動きも見せている。東アジアでは、企業生産活動のグローバル化が進んだ結果、部品や中間財の貿易が増大し、域内貿易依存度はEUやNAFTA並みの高い水準になり、新しい国際分業関係が現れている。この地域では新たなダイナミズムが形成され、EUやNAFTAの経済統合とは異なった形の「事実上の統合」が進んでいる。本講座は、国際分業構造変化や産業集積の地域経済発展との関連性に着目して、理論と実証の両面から国際経済政策を分析することを目的とする。		
到達目標	<p>【一般目標 (GIO)】 仮説の提起・検証のプロセスを習得し、最新理論および実証分析手法を理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 新しい国際貿易理論と産業集積理論を理解し応用することができる。 産業集積、国際分業構造の変化と地域経済連携を説明することができる。 グローバルな政策課題の変遷を把握することができる。 仮説を立て、実証分析手法を確立して仮説検証を行うことができる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：新しい貿易理論と新々貿易理論を学習する。 準備学修時間：20時間 準備学修項目：経済発展と産業立地の基礎理論を学習する。 準備学修時間：20時間 準備学修項目：実証分析の基礎的手法を学習する。 準備学修時間：20時間</p>		
学修方略 (方法)	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング無。</p> <p>【学修方略 (LS)】 基本教材リーディング、研究文献サーベイさらに実証分析を踏まえてレポート作成を基本的な学修方法とする。個別指導や質疑応答はSkype等のソーシャルメディアを利用するオンラインで行う。</p>		
スケジュール	レポート提出には前期・後期ごとに期限が設けられており、提出期日はmanaba_folioならびに学事暦記載のとおり。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	80%	問題設定、問題提起の方法、論理的展開、独創性、参考引用の適切性などを評価する。
	平常評価	20%	レポートの事前準備、研究文献サーベイ、図書資料の把握程度を重視する。
履修者への要望	基本教材1については、単に基本教材を読み、理解し、それをまとめるだけでは不十分である。先行研究サーベイを徹底し、既存理論をしっかり抑え、他者の見解を鵜呑みにするのではなく、批判的吸収の見地にたって、自分なりの考えを如何に示すか、常に「何故か」と問う姿勢が必要である。基本教材2については、先行研究調査を通じて、既存理論や諸説をまとめ理解を深めると同時に、統計データの入手、データベースの構築、実証分析手法を確立していくことが重要であり、如何に自分なりの仮説を示し、それを検証するかが大切である。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 馬田啓一， 木村福成編著 教材名： 『国際経済の論点』（文真堂， 2012 年） ISBN:978-4-83-094771-1 2,800 円+税
	本教材は，WTO と経済連携，貿易と直接投資，自由貿易と企業行動，通貨と金融危機，新興国と開発の 5 部から構成されている。貿易構造の多角化と東アジアの中間財供給，東アジアにおける生産・流通ネットワークの重要性，海外直接投資と空洞化の問題，アンチダンピング，欧州政府債務危機の根底にある問題，躍進する新興国と「中所得国の罠」など，国際経済環境における不確実性が高まるなか，国際経済に取り巻く様々な問題を論点に取り上げ，その現状や問題点，そして課題を考察したものである。
参考図書	新岡 智，板木雅彦，増田正人編『国際経済政策論』（有斐閣ブックス，2005 年） ISBN:978-4-64-118318-6 2,500 円+税 小浜裕久，深作喜一郎，藤田夏樹『アジアに学ぶ国際経済学』（有斐閣アルマ，2001 年） ISBN:978-4-64-112133-1 2,100 円+税 藪下史郎，清水和巳編著『地域統合の政治経済学』（東京経済新報社，2007 年） ISBN:978-4-49-231373-2 3,800 円+税
履修上のポイント	企業のグローバル化，中間財供給，工程間分業，新しい国際分業，国際経済秩序，自由貿易体制，FTA 戦略といったキーワードをしっかりと理解することがグローバルな政策課題の変遷を把握することにつながる。
レポート課題 1	WTO 体制における広域経済連携の現状と課題について
レポート課題 2	日本企業のグローバル化と新たな国際分業の出現について，近年のアジアを取り巻く経済環境の変化と望ましい国際経済政策のあり方について

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 園部哲史，大塚啓二郎 教材名： 『産業発展のルーツと戦略-日中台の経験に学ぶ-』（知泉書館，2004 年） ISBN:978-4-90-165434-0 4,500 円+税
	グローバル化時代において発展途上国の工業化や産業発展を考える際に，産業集積が持つ経済的意味を考慮することの重要性は増しており，産業集積を如何に産業の発展に結びつけるかが重要な課題となる。本書は，情報の非対称性に関する経済理論，契約や組織の理論，経済地理学や産業集積の理論，農村工業化論などの既存理論に立脚しながら，アジアの経験とりわけ日中台のいくつかの事例研究を足掛かりに，理論・実証・政策の総合的視点から産業発展のプロセスの理論化を試みたものであり，現場のマイクロデータを駆使して，内生的産業発展論の視点から産業集積の発展過程を解明するとともに，空間経済学の視点から開発戦略への政策論的インプリケーションを明らかにしたものである。
参考図書	高中公男訳『経済発展と産業立地の理論—開発経済学と経済地理学の再評価』（文真堂，1999 年） ISBN:978-4-83-094335-5 本多光雄・呉逸良・陸亦群・井尻直彦・辻忠博『産業集積と新しい国際分業—グローバル化が進む中国経済の新たな分析視点—』（文真堂，2007 年） ISBN:978-4-83-094582-3 2,500 円+税 若杉隆平『現代の国際貿易—マイクロデータ分析』（岩波書店，2007 年） ISBN:978-4-00-022768-1 4,500 円+税
履修上のポイント	空間経済学の産業集積理論と内生的産業発展論の 2 つの理論をつなぐ着眼点から産業発展を動的に説明する論理を構築し，それを開発戦略への取り組みに結びつく点がポイントであり，仮説の提起，統計的検証，結論の要約といった科学的な論述スタイルは注目すべきところである。また，実証モデルや分析の枠組みに適したデータベースの構築といった計量分析手法も学習のポイントである。
レポート課題 1	産業発展と産業集積に関連する基礎理論およびその分析枠組みを把握し，今なぜ産業集積か，産業集積の本質は何かを明らかにした上，東アジア的特徴を解明する。そして本教材における産業集積ないし産業発展の動態的变化に関わる捉え方の問題点を明らかにする。
レポート課題 2	これまでの実証分析手法を参考にしながら，アジアにおける産業集積と経済発展との関連性について，自分なりの仮説を立て，一カ国もしくは数カ国を対象に，実証モデルを構築し，それに適する統計データを収集し実証分析を行い，仮説を検証する。

科目名	国際経営論特殊研究	担当者	シナト 階戸 テルオ 照雄	期間	通年	単位数	4
-----	-----------	-----	------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>1. 今日のグローバル企業（米国，日本，欧州，アジアなど）は益々その活躍の場を世界に広めている。グローバル企業の現代的な課題と問題点を認識し，理解することを目的とする。</p> <p>2. 現代におけるグローバル企業は，従来にも増して，経営戦略における柔軟な舵取りが必要となっている。最近までの「エクセレント・カンパニー」や「優良企業」が国際的な競争優位を持続できず，グローバル競争に敗退する事例は枚挙に暇がない状況である。かかる中で，日本企業の真なるグローバル戦略とは何か，を企業戦略論の大きな流れを概観し，最新の経営理論まで深く理解することを目的とする。</p>		
到達目標	<p>【一般目標（GIO）】 問題発見・解決能力：事象を注意深く観察し，解決策を提案することができる。 論理的・批判的思考力：得られる情報を基に，論理的な思考，批判的な思考ができる。 豊かな知識・教養に基づく高い倫理観：豊かな知識を基に，倫理観を高めることができる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 企業を巡る国際経営論はもとより，諸理論や経営課題について把握し，その中で個別企業がとっている行動の背景を理解・概観できるようになることである。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 1 つのレポート作成にあたり基本教材および参考文献の読み込みに 35 時間以上 Manaba-Folio への提出・再提出のやりとりに 30 時間以上を目安とする。</p>		
学修方法	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・manaba folio を利用して，教員と院生との間での双方向を重視した指導を実施する。</p> <p>【学修方略（LS）】 1. 「資源アプローチ」のみならず，ポーター教授の「ポジショニングアプローチ」他，これまでの経営戦略論の流れを，まず理解する。国際戦略についても，現代の経営戦略論を理解するためには重要であるため，十分の理解ができるようにする。 2. 基本書，参考図書だけでなく，できるだけ，原語で書かれた経営学に関する教科書の直接理解を図るようにする。</p>		
スケジュール	<p>1. 何度かのレポートを交換することで，論文を書く際に必要となる基礎的な事項を修得することができる。そのためには，レポートを極力早い時期より提出することが望まれる。</p> <p>2. 標準的なスケジュールとして，第 1 回目のレポートの草稿については，遅くとも最終提出期限 1 か月前を目安にすること。</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	80%	教材内容を十分理解・修得し，レポートが作成されているかを基準とする。
	平常評価	20%	草稿段階から最終稿までのプロセスを含む取組みを評価基準とする。
履修者への要望	<p>基本教材は英文オリジナルの部分和訳であるため，原著（Gaining and Sustaining Competitive Advantage, 2nd Edition）との併読が望ましい。</p>		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： ジェイ・B・バーニー 教材名： 『企業戦略論』上・中・下 ダイヤモンド社 各 2,400 円+税 上 ISBN:978-4-47-837452-8/中 ISBN:978-4-47-837453-5/下 ISBN:978-4-47-837454-2
	本書は、「資源アプローチ」の大御所バーニー教授による大著の邦訳である。「資源アプローチ」のみならず、ポーター教授の「ポジショニングアプローチ」他、これまでの経営戦略論の流れが分かりやすく示されている。国際戦略についても、かなりのスペースが割かれており、現代の経営戦略論を理解するためには必読の書物である。
参考図書	C. バートレット, S. ゴシヤール『MBAのグローバル経営』（日本能率協会マネジメントセンター, 1998年）ISBN:978-4-82-071315-9 2,600 円+税 ビッド・J・コリス他『資源ベースの経営戦略論』（東洋経済新報社, 2004年）ISBN:978-4-49-252151-9 3,800 円+税
履修上のポイント	1. 基本教材は本格的な戦略論の大系であり、早期に通読するとともに、各章末に参照された論文を読むことにより、最新の経営理論を理解する。 2. 参考図書の『MBAのグローバル経営』は、国際経営に関する古典ともいえる重要な研究である。基本図書の国際経営に関する研究と合わせ、深い理解が望まれる。 3. 同じく、参考図書の『資源ベースの経営戦略論』は海外MBAコースの標準テキストであり、原文との併読が有用である。
レポート課題 1	国際戦略における持続的競争優位性について、詳述せよ。
レポート課題 2	トランスナショナル戦略について、詳述せよ。 留意点： 1社以上のグローバル企業（日本企業以外でも可）を選び、説明のこと。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 浅川和彦 教材名： 『グローバル経営入門』（日本経済新聞出版社, 2003年）（9刷, 2016年）ISBN:978-4-53-213260-6 2,800 円+税
	本書は、グローバル経営の観点から、さまざまな経営上の課題を取り上げ、経営戦略上の包括的な分析を加えた、従来より定評のある教科書である。本書の内容の理解を下に、グローバル企業の国際経営の課題の熟知を図る。基本書、参考図書だけではなく、できるだけ、原語で書かれた経営学に関する教科書の直接理解を図る。
参考図書	チャン・キム, レネ・モボルニュ『ブルー・オーシャン戦略』（ダイヤモンド社, 2013年）ISBN:978-4-47-802467-6 1,900 円+税 スザンヌ・バーガー他『グローバル企業の成功戦略』（草思社, 2006年）ISBN:978-4-79-421525-3 2,310 円+税
履修上のポイント	1. 今日のグローバル企業（米国, 日本, 欧州, アジアなど）は益々その活躍の場を世界に広めている。グローバル企業の現代的な課題と問題点を認識する。 2. 経営理論の発展の過程で、参考図書にあげた『ブルー・オーシャン戦略』が、現在、世界的な注目を集めている。この最新の理論の理解と実践面での応用の可能性につき深く検討する。
レポート課題 1	日本企業のグローバル戦略の問題点につき、詳述せよ。
レポート課題 2	『ブルー・オーシャン戦略』の新規性につき、論評せよ。 留意点： 従来よりの経営戦略との違いを明確にすること。

科目名	近代日本社会変動論 特殊研究	担当者	コミネ 小峰 カズオ 和夫	期間	通年	単位数	4
-----	-------------------	-----	------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	日本の社会はいま大きな変化の中で揺れ動いている。現状も将来もつかみにくくなり国民のあいだに不安が広がっている。行き過ぎた商業主義や利益追求主義にとらわれない社会科学的地に立った日本社会の研究の必要性が高まっている。日本社会の現状と将来を、巨視的・歴史的变化のなかでとらえる社会科学の知見を身に付け、社会の安定と発展に資することのできる人材を育てることが本科目の目的である。		
到達目標	そのために、まず 1970 年代以降生じた世界経済の大きな転換とそれが我が国に与えた経済的・政治的影響についての認識を深める。これにより「世界の中の日本」という意識を明確にする。さらに、日本の社会が大きな歴史的転換点に立ち、長期的移行期に入りつつあること、具体的には人口減少のもとで「経済成長神話」が終焉した時代に入ったという現実を直視する。これにより客観的考察に基づく「等身大の日本社会像」を持てるようにする。全体を通じては急速な社会変動の時代に主体的に向き合うことのできる洞察力を身につけていく。		
学修方法	<ol style="list-style-type: none"> ① 学習に関わる質問等があれば積極的に担当教員に尋ねるようにする。 ② 指定の教材をしっかりと読み、意欲的に新たな知見を獲得し、著者の主張を的確につかむ努力をすることにより、他者の意見を理解する能力を高める。 ③ リポートの課題の主旨を正確に理解し、見当外れのリポートにならないよう心掛ける。 ④ リポートが読書感想文的な主観的論述のみで終わらないよう気をつける。 ⑤ 上記④を確かなものにする一つの方法として、教材以外の文献にも目を通すようにする。 ⑥ リポート執筆にあたっては、形式（章立てなど）や構成を整えて話の流れや論旨を明確にし、同時に文章や字句等に誤りが無いよう注意を払う。 ⑦ 提出した草稿に対する教員からの添削結果をよく読み、それに積極的に対応することによって、学習内容を一層充実させ、より良いリポートに仕上げていくようにする。 		
スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> ① 履修者確定後に担当教師から出される学習上の注意点等の指示をよく理解する。 ② 草稿の提出：前期は 7 月末までに、後期は 11 月末までに、それぞれ最低 1 回は草稿を提出し、教員からの添削を受ける。 ③ 草稿の手直し：前期は 8 月末、後期は 12 月末までを目途に、添削結果に対応した改善を草稿に加える。 ④ 前期後期それぞれ所定の期限までに正式の原稿を提出する。 		
成績評価	種別	割合	評価基準
	リポート	80%	教材の理解度、リポートの構成、文章力と語彙力、参考文献等の利用具合、全体の論旨の明快度等をみる。
	平常評価	20%	草稿の提出状況、添削結果への対応状況、担当講師とのコミュニケーション等を通じての履修態度、熱心度をみる。
履修者への要望	博士前期課程入学以来の学習の成果を生かして、形式および内容とも、できれば「小論文」に近いようなリポートに仕上げるのが望ましい。前期または後期、いずれか一つのリポートだけでもよいので、そのような意欲的な目標を立ててほしい。客観性を備えつつ、明確な主張のあるリポートを作成していただきたい。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 高原基彰 教材名： 『現代日本の転機：「自由」と「安定」のジレンマ』（NHK 出版，2009 年） ISBN:978-4-14-091140-2 1,070 円+税
	本書は、1970 年代から現在に至る日本の社会変動の過程を論点整理的に描いたものである。キーワードは「安定」と「自由」である。この半世紀近く日本社会は、一種の身分制的秩序を備えた「安定」への志向と、それを批判し既成秩序の解体を望む「自由」への志向との間を揺れ動いてきた。この切り口から現代史を丁寧に追っている。主な内容は以下のようなものである。 ○左右の反近代主義のねじれ ○「七三年の転機」とは何か ○「超安定社会」の起源 ○多幸感の背後で進んだ変化 ○日本型新自由主義の展開 ○閉塞感の先へ
参考図書	伊藤誠『日本経済はなぜ衰退したのか』（平凡社，2013 年） ISBN:978-4-582-85678-1 780 円+税 橋本健二『「格差」の戦後史：増補版』（河出書房新社，2013 年） ISBN:978-4-309-624466-2 1500 円+税 平川克美『喪失の戦後史』（東洋経済新報社，2016 年） ISBN:978-4-492-06201-2 1500 円+税
履修上のポイント	(1)教材全体をきちんと読み通すこと。 (2)日本経済の現在の立ち位置を歴史的な脈において体系的に整理して理解するように努めること。
レポート課題 1	著者が論じている「七三年の転機」とはどのようなものか。その要点をまとめ、何かコメントすべきところがあれば自由に述べなさい。 留意点 ：1970 年代に始まる現代世界の変質を理解するようにしてほしい。
レポート課題 2	教材の第二章～第四章のうちから一つを選び、その内容を要約して述べたうえで、自分なりの批評を展開しなさい。 留意点 ：論点をよく押さえてレポートしてほしい。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 平川克美 教材名： 移行期的混乱：経済成長神話の終わり（筑摩書房，2013 年） ISBN978-4-480-43025-0 760 円+税
	本書は、歴史上かつて経験したことのない人口減少時代の到来という現実を正面に据えて、第二次世界大戦の敗北から今日に至るまでの日本人の経済モラル、労働勤労観、生活観の移り変わりを追ったものである。総人口の減少という不可避的な現実を立論の前提に置いて、日本の社会経済の現状と将来を大胆に考察した本書は、現代日本の社会変動を考える上で時宜にかなった一書である。以下はその目次である。 第 1 章 百年単位の時間軸で時代の転換期を読み解く 第 2 章 「義」のために働いた日本人 第 3 章 消費の時代の幕開け 第 4 章 金銭一元的な価値観への収斂 第 5 章 移行期的混乱 終章 未来を語るときの方法について 付録 「右肩下がり時代」の労働哲学
参考図書	武田晴人『仕事と日本人』（ちくま書房，2008 年） ISBN:978-4-480-06406-6 900 円+税 野村総合研究所『誰が日本の労働力を支えるのか』（東洋経済新報社，2017 年） ISBN:978-4-492-76231-8 1600 円+税 筒井淳也『仕事と家族』（岩波書店，2015 年） ISBN-978-4-12-102322-3 780 円+税 岩井克人『会社はこれからどうなるのか』（平凡社，2009 年） 950 円+税
履修上のポイント	(1)教材全体をきちんと読み通すこと。 (2)「自分史」と重ねるようにして教材を読み、自己の経験とも照らし合わせながらレポートを作成するのが望ましい。
レポート課題 1	教材では「戦後日本人の労働意識の変化」をどのようにとらえているか。そのあらましをまとめ、最後にそれについて論評しなさい。 留意点 ：自らの経験や見聞を生かしたレポートにしてほしい。
レポート課題 2	教材の著者の言う「日本社会の移行期的混乱」とはどのようなものか。そのあらましをまとめ、最後にそれについて論評しなさい。 留意点 ：日本社会のトータルな変化を展望してほしい。

科目名	比較文学特殊研究	担当者	アキクサ シュンイチロウ 秋草 俊 一 郎	期間	通年	単位数	4
-----	----------	-----	--------------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目 的	<p>比較文学の後継ディシプリンとして注目をあびている「世界文学」についての最新の英語の学術書を一年かけて精読していく。世界文学を考えるうえで概念モデルとしての「エコロジー」がどこまで有効なのか、先行するカザノヴァ・モレッティの経済モデルと比較して考えてみてほしい。</p> <p>上記のような活動を通じて、専門的な英文読解力、論理的・批判的思考能力をはじめ、問題発見・解決力、コミュニケーション能力、省察力を身につけることを目指す。</p>		
到達目標	<p>【一般目標 (GIO)】 英語の学術書を精読し、内容について批判的に議論できるようになること。 英語を含む参考文献・引用・注の体裁をととのえた学術論文の執筆形式に習熟すること。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 英語の学術書を数か月で通読できる語学力の獲得。内容を適切に要約・説明しうる翻訳力の獲得。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 各レポート課題の準備から完成までに、以下を目安に最低 45 時間の学修時間を要するものとする。 教材の学修：15 時間 レポート執筆：15 時間 レポート推敲（教員の添削指導を含む）・最終稿の完成：15 時間</p>		
学修方略 (方法)	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 インタラクティブなレポート提出システム manaba を用いる。そのうえで面接ゼミ・サイバー・ゼミのいずれかに参加し、課題レポートについての報告をおこなうことが推奨される。</p> <p>【学修方略 (LS)】 教材および関係資料を精読のうえで課題にとりくむ。レポート作成にあたっては、草稿から最終稿に至るまで、履修者と教員のあいだでやりとりをしながら段階的にすすめる。</p>		
スケジュール	<p>前期： 7 月中旬までに教材 1 のレポート課題(1)最終稿を提出。 レポート課題(2)については 9 月中旬までに最終稿を提出。</p> <p>後期： 11 月中旬までに教材 2 のレポート課題(1)最終稿を提出。 レポート課題(2)については 2019 年 1 月中旬までに最終稿を提出。</p>		
成績評価	種 別	割合	評価基準
	レポート	80 %	教材を精読理解し、課題に応える内容となっているか、また、学術論文の体裁が整っているか評価する。
	平常評価	20 %	メール、manaba、ゼミ等を活用して積極的に課題に取り組んだかを評価する。
履修者への要望	<p>やや大変と思われるかもしれないが、英語で学術文献を精読できることは博士論文執筆の最低条件であるので、一年をかけて一冊の学術書を読むことで英語読解力を養成してほしい。</p>		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： Alexander Beecroft 教材名： <i>An Ecology of World Literature</i> . Verso. 2015. \$29.95.
	著者はサウスカロライナ大学の准教授で、古代ギリシアと古代中国双方の専門家である。世界文学を「エコロジー（生態系）」の比喻で読み解こうとした最新の学術書。
参考図書	パスカル・カザノヴァ 『世界文学空間』（藤原書店，2002）ISBN： 978-4894343139 8,800 円＋税
履修上のポイント	世界文学空間を経済の観点から定義したパスカル・カザノヴァ『世界文学空間』と教材を比べて読んでみる。ほかにも当然ながら引用されている文献にできるだけ目を通してから課題に挑戦してほしい。
レポート課題 1	<i>An Ecology of World Literature</i> の前半（Introduction, 1, 2, 3）の中から二章を選んで内容を要約し、批判的に自分の意見を述べなさい（3,000 字以上）。 留意点： つまりアカデミックな書評を書くというもので、当然ながら先行の書評が参考になるはずである。学術論文の体裁を守ること。
レポート課題 2	<i>An Ecology of World Literature</i> での議論を参考にして、自分で文学作品を一つ以上とりあげて論じなさい（4,000 字以上）。 留意点： 扱う作品は日本語含め、どんな作品でもかまわない。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： Alexander Beecroft 教材名： <i>An Ecology of World Literature</i> . Verso. 2015. \$29.95.
	著者はサウスカロライナ大学の准教授で、古代ギリシアと古代中国双方の専門家である。世界文学を「エコロジー（生態系）」の比喻で読み解こうとした最新の学術書。
参考図書	フランコ・モレッティ 『遠読——<世界文学システム>への挑戦』（みすず書房，2016） ISBN-13： 978-4874246733 4,600 円＋税
履修上のポイント	世界文学を経済や歴史のシステムの観点から定義したフランコ・モレッティ『遠読』と教材を比べて読んでみる。ほかにも当然ながら引用されている文献にできるだけ目を通してから課題に挑戦してほしい。
レポート課題 1	<i>An Ecology of World Literature</i> の前半（4, 5, 6）の中から二章を選んで内容を要約し、批判的に自分の意見を述べなさい（3,000 字以上）。 留意点： つまりアカデミックな書評を書くというもので、当然ながら先行の書評が参考になるはずである。
レポート課題 2	<i>An Ecology of World Literature</i> での議論を参考にして、自分で文学作品を一つ以上とりあげて論じなさい（4,000 字以上）。 留意点： 扱う作品は日本語含め、どんな作品でもかまわない。